

かけがわ

市議会 だより

第46号

平成26年8月1日

おもな内容 CONTENTS

- 6月定例会の概要 2 ページ
- 常任委員会の議論から 4 ページ
- 一般質問 5 ページ
- 委員会現地視察 10 ページ
- 傍聴席／9月定例会の予定 12 ページ



遊びの里(22世紀の丘公園)の滑り台で楽しむ親子

6月
定例会

時代が求める事業の促進

平成26年度一般会計補正予算(2号)を含む21議案、報告3件、陳情2件について、本会議・各常任委員会で活発な議論・審議が行われました。

尚、一般会計予算における補正額は小規模なものとなりました。

一般会計 補正予算額 1,944万円
(補正後の予算総額447億7,344万円)

歳入 国庫支出金 350万円
県支出金 1,594万円

補正予算の特色

1 ステンドグラス美術館開館に向けて

- ① ステンドグラス美術館開館準備費 1,100万円追加
市内在住の鈴木政昭氏から、建物と19世紀のステンドグラスなどの寄贈を受けて、来年3月の開館を予定しています。建設用地の整地などや専門家による寄贈ステンドグラスの歴史的価値の調査を実施します。

2 健康医療日本一のために

- ① 不妊治療助成事業費 410万円増額
人工授精による不妊治療費の10分の7を助成します。継続する2年間で補助限度額は6万3,000円、所得制限は夫婦合算で730万円などの条件があります。
- ② がん検診事業費 746万円増額
平成21年度から24年度までに実施した無料の子宮頸がん、乳がん検診の未受診者で、かつ過去5年間市のがん検診未受診者を対象に、新たに無料がん検診を実施するものです。
- ③ 介護施設等建設事業助成費 405万円増額
葛川地内の小規模多機能型居宅介護施設「あいの街葛川」に対して、スプリンクラーや火災報知設備の整備費用の補助を行うものです。

3 その他の事業

- ① 中央図書館施設管理費 730万円増額
周辺の交通渋滞解消対策として、駐車場入り口の変更や誘導看板設置などを実施します。
- ② 道徳教育抜本的改善・充実支援事業費 210万円追加
報徳の教えやかがわ道徳の実践など、地域に根ざした創意工夫ある道徳教育に取り組み、道徳教育の充実と推進を図るものです。
- ③ 生活困窮者自立促進支援事業費 325万円追加
来年4月の生活困窮者自立支援法施行に向け、生活困窮者の早期自立を支援するための自立相談支援事業などについて、県のモデル事業として実施するものです。


6月定例会における議案の審議結果一覧

	議 案 名	議 決 内 容
予 算	平成 26 年度掛川市一般会計補正予算(第 2 号)について	全会一致可決
条 例	掛川市証人等の実費弁償に関する条例の一部改正について	全会一致可決
	掛川市税条例等の一部改正について	賛成多数可決
そ の 他	掛川市火災予防条例の一部改正について	全会一致可決
	西中学校校舎増築工事請負契約の締結について	全会一致可決
	中央消防署建築主体工事請負契約の締結について	全会一致可決
	中央消防署電気設備工事請負契約の締結について	全会一致可決
	掛川市道路線の廃止について	全会一致可決
	掛川市道路線の認定について	全会一致可決
承 認	専決処分の承認を求めることについて (平成 26 年度掛川市一般会計補正予算(第 1 号))	全会一致承認
	専決処分の承認を求めることについて (掛川市税条例等の一部改正)	全会一致承認
	専決処分の承認を求めることについて (掛川市都市計画税条例の一部改正)	全会一致承認
	専決処分の承認を求めることについて (掛川市国民健康保険税条例の一部改正)	全会一致承認
	専決処分の承認を求めることについて (損害賠償の額の決定及び和解)	全会一致承認
報 告	平成 25 年度掛川市一般会計繰越明許費の報告について	受 理
	平成 25 年度掛川市公共下水道事業特別会計繰越明許費の報告について	受 理
	平成 25 年度掛川市病院事業清算特別会計繰越明許費の報告について	受 理
人 事	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	全会一致同意
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	全会一致同意
意 見 書	手話言語法制定を求める意見書について	全会一致可決
	給付型奨学金制度の創設等を求める意見書について	全会一致可決
	労働者保護ルールの見直しに関する意見書について	全会一致可決
請 願	「家庭ごみ有料化」と「分別収集の改悪」に反対する請願書	継 続 審 査
	手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願書	全会一致採択

■陳情

給付型奨学金制度の創設等を求める意見書採択のための陳情書	文教厚生委員会	全会一致採択
「労働者保護ルールの見直しに関する意見書」の提出に関する陳情書	環境産業委員会	全会一致採択

6月定例会の経過



7月

4日 本会議Ⅱ常任委員会委員長報告、討論、採決

26日

本会議Ⅱ議案一部採決、議案常任委員会付託

25日

常任委員会Ⅱ付託議案審査

24日

本会議Ⅱ一般質問

6月

11日 本会議Ⅱ平成二十六年
度一般会計補正予算等
各議案の市長提案理由
説明、静岡県後期高齢
者医療広域連合議会議
員選挙

常任委員会の議論から

平成26年度補正予算関係議案及び条例関係議案などを議案審査するため、6月26日に3つの常任委員会に分割付託され、以下のような議論がありました。

総務委員会(抜粋)

委員長 山崎 恒男

掛川市税条例等の一部改正について

- Q 法人税割の税率を100分の9.7に引き下げた場合の本市の影響額はどのくらいか。
A 昨年を基準とすると、約1億7千万円の減収が見込まれる。

掛川市火災予防条例の一部改正について

- Q 本条例には、平成25年の福知山花火大会露店爆発事故の教訓から、祭礼・花火大会など、その他多数の者が集合する催しに際して、罰則規定は設けてないのか。
A 罰則規定を設けるには検察庁との協議が必要であり、今回の改正には間に合わなかったが、罰則規定を盛り込んだ条例改正案を、9月定例会に提案する予定である。

環境産業委員会(抜粋)

委員長 草賀 章吉

消費者行政活性化事業について

- Q 消費者からの相談内容にはどのようなものがあるか。
A 平成25年度の相談総件数は475件で、主にはインターネットに接続し、サイトの検索や閲覧中に、クリックしたところ、高額な料金を請求されるという「ワンクリック詐欺」や、健康食品・健康器具などの「訪問販売」に関する相談などがあり、多種多様な相談が寄せられる。

文教厚生委員会(抜粋)

委員長 鈴木 久男

子育て支援策として学童保育所の充実について

- Q 施設の老朽化が進んでいる所もあるが、本来修理費は当初予算で計上すべきでないか。
A 城北小内に立地する生涯学習センター移転に伴って大規模修理が発生することになった。4月に入って事業化が決まった特殊事情を理解願いたい。

ステンドグラス館の寄贈品調査委託について

- Q 世界的にも価値の高い美術品としての評価の裏付けとは何か。
A 展示にあたっては、作品の価値を確かなものとして信憑性を得る必要がある。専門家を通して英国の研究機関へ調査を依頼することにした。説明文などの著作権を取得し価値観を確かなものとした。

議会報告会を行います ～開かれた議会を目指して～

議会報告会は議会基本条例に基づいて行われ、議会活動について市民のみなさんに説明責任を果たすとともに、みなさんの意見を把握し、議会活動に反映させるものです。全議員を3班に分け、9会場で議会活動や市政に関する報告と意見交換を行います。本年度は、10月下旬から11月上旬にかけて行う予定です。今後、広報かがわや市ホームページ、地区回覧などで日程をお知らせします。多くのみなさんの参加をお待ちしています。



ごみ分別方法の統一と ごみ処理有料化施策の今後は



創世会 山崎 恒男

Q ごみ分別方法が、掛川区域と大東・大須賀区域で異なっている。この分別方法の統一と有料化について地元説明会が開催されてきたが、今後の方向付けについて伺う。

今後早い時期に最終案をまとめ、議会に提案

A 意見などの傾向として、分別方法の統一には、掛川区域では分別区分の詳細に関する意見や質問が多く、大東・大須賀区域では現在の方法に肯定的な意見があった。また、ごみ処理有料化には、反対する意見が多く出された一方、応益制に理解を示す意見もあった。

その他、さまざまな声が寄せられ、ごみに関する意識を高める良い機会にもなったと評価している。

女性の再就職による労働人口確保対策は

Q 労働人口減少に伴う女性の再就職を促すために、保育園の待機児童解消と学童保育の整備が求められて

いる。特に学童保育充実を促進するために設備基準・要件を市独自の施策による措置が図られないか伺う。

学童保育所の市独自の施策措置で対応を検討

A 基準や要件を緩和した市独自の施策は、地域において設置要望があり、活動拠点や指導員などの人材が確保でき、保育の質や継続的な運営が見込まれるならば、協働のまちづくりという観点から対応方策を検討していく。



ごみ分別方法統一の今後は

掛川茶を日本全国 そして世界へ



創世会 山本 裕三

Q 米国スターバックス社が北アメリカ全土にお茶専門店の干店舗出店計画を打ち出すなど、海外での緑茶振興が本格化し始めた。お茶振興課は海外に向けてより情報発信をするべきではないか。

海外セールスを意識し、効能PRとあわせ営業戦略を展開

A 掛川茶振興協会事務局の市への移行など、消費拡大の体制づくりに努めるほか、ジエトロ浜松の活用など、新たな販路拡大を図る。また、掛川茶PR用の英語版パンフレットを作成した。来年開催予定のミラノ国際博覧会でも、世界に向けて積極的に掛川茶の情報発信を行いたい。

「22世紀の丘公園」の最大活用について

Q 家族連れが多く集まる公園を来園者にいっそう喜んでいただけるように、家族連れに対してより充実したサービスやイベントを開くべきではないか。

A 屋外の売店や自動販売機の設置要望がある中で、フードカーや売店設置など、設置に向けて指定管理者などと協議を進め検討する。また、「実りの里」では定期的な体験教室を開催するほか、一般に貸し出しができるように条例改正を検討し、最大限の施設利用を図りたい。



多くの家族連れが訪れる遊びの里(22世紀の丘公園)



**人口減少社会への対応
市の取り組み姿勢は**



Q 二十五年後、国の人口は一億人程度に減少すると推計される。このまま移行すると市の人口は九万人台になるとの予測である。超少子高齢化社会での課題と対応策を伺う。

国の新たな政策、制度に注視し、総合計画にも反映

A 課題として、少子化による労働力の減少、高齢化による社会保障費の増加などがある。

独自の対策として、少子化対策では、「ゆつたり子育て三世代同居応援事業」や「子育てコンシェルジュ事業」などを実施する。

また、高齢化対策では、ふくしあの充実や今後設置される地区まちづくり協議会での見守りや介護予防などの取り組みも推進する。

明るい未来が展望できる総合計画策定を

Q 私達は互いに右肩上がりの成長時代しか知らない。成熟社会での行政需要

は山積している。そんな時代の到来でも、市民生活に夢と希望が共有できる「活力あるまちづくり」に期待する。その施策の一端と将来の人口目標値を伺う。

良いまちの実感と中東遠志太樺原圏域の発展に視点を置く方針

A 市民の誇りや郷土愛が醸成され、協働のまちづくりの中に夢や希望を見いだせるような施策を検討する。

また、流出人口を食い止めるための対策を十分に検討し、対策による効果を考慮した目標値を設定する。



教育機関誘致の意図は



Q 国際感覚を身につけた経営トップの育成を、武雄市では教育の特色化で都市部からの移住を、静岡県では実業教育の質の向上を図ろうとしているが。

教育機関の誘致は「協働のまちづくり」を促進

A 大学などの教育機関を誘致するには、専門知識を有する人材の育成や、その人材を地域に送り出していくことにより、市民の生活や社会の質の向上などの効果が想定される。さらに、大学などが市内にあることで二十歳前後の若年層の人口流入や地域経済の活性化が考えられる。

報徳の教えが根付く高等教育機関を

Q 報徳精神を経営理念にした経営者は、渋沢栄一、豊田佐吉、松下幸之助など数多く、この理念は今でも引き継がれている。歴史に学んでこそ未来は拓けると言われるが、偉人に学ぶことも

に外国語に長けた人材育成が重要では。

報徳思想を基軸としたアカデミックな機関の誘致を希望

A 今後の掛川市の発展を考えると、報徳思想を基軸としたものづくりや世界に羽ばたくグローバルな人材の育成、アカデミックな教育機関などを検討していく。

報徳の考え方を基本理念に世界に情報発信をする。



経営の要、大日本報徳社の道徳門と経済門



固定資産税の土地評価額と売買価格は



創世会 内藤 澄夫

Q 南部地域における宅地の評価額の現況、売買価格及び宅地の評価額とのかい離について伺う。

評価額は個別の取引価格とは連動しない場合も発生

A 「適正な時価」とは、国が定める「固定資産評価基準」に基づき決定される。一方、売買価格は、利用目的や周囲の状況など案件の個別事情により価格が左右される。

南部地域における宅地評価額は、現在のところ、地価の動向を適正に反映しているものと考ええる。

茶草場農法の世界農業遺産認定の効果は

Q 茶草場農法が世界農業遺産に認定され、茶農家にメリットがあったのか伺う。

効果が明確に表れるには、しばらくの期間が必要

A 茶草場農法推進協議会では、「茶草場農法」によるお茶と、他の産地のお茶との差別化を図るため、農



茶園のうねまに敷く乾燥中の茶草

法実践者認定制度の検討を行い、昨年九月末より運用を開始した。また、認定を受けた農法実践者の生産するお茶に、生物多様性保全に対する貢献度を表示するシールを貼ることで、少し効果を感じるとの意見や、売りやすいとの声も聞かれる。

大東・大須賀区域の「分別方法」についてどう考えるか



共産党掛川市議団 渡邊 久次

Q 「今の方法が定着しているのに特に負担が大きいと感じない」、「わざわざ経費負担が増えるような方法に変える必要はない」、「拠点回収は地域の「コミュニケーション」の場にもなっている」などの声が圧倒的だが市長も同じ認識か。

地域住民・役員の取り組みを高く評価

A 現行の方法は協働のありべき姿として誇りと自負を持ち、それが負担感より勝っている方々も多いことを改めて認識した。

「有料化」で分別意識の低下や不法投棄増加の恐れは

Q 掛川市が「有料化」をしないで「ごみ減量日本一」を達成できたのは、市民の協働の取り組みで分別収集を徹底させてきたからではないか。

啓発や対応策を充実させ懸念を払拭

A ごみ処理有料化は、ごみ減量を目的としている。これまで、無料であるが故に、あまり意識せずにごみとして出していた資源物について、袋の価格を意識することにより分別を促すなど、市民にあまねくごみ減量を意識していただくとするもので、市の総合的なごみ減量施策の一環である。

【他の質問事項】

・国保税滞納など急増している生活困窮者支援対策について



市民協働の資源ごみの回収(大東区域)



福井地裁は、大飯原発運転の差し止めの判決をしたが



共産党掛川市議団
鷲山 喜久

Q 市長は「原発災害を起すことは避けたい」との意であるが、「原発災害は絶対起こる」との立場にたつて、福井地裁判決を真摯に重く受けとめ、中部電力に廃炉を申す考えはないか伺う。

将来にわたる安全・安心の確保と市民の理解

A 新規基準に基づくと適合審査が終了し、万全な安全対策が完了して、将来にわたり安全・安心が確保され、国と中電が、市民に対してしっかりと説明し、市民の理解が得られなければ運転できないという考えである。

茶価の低迷で、茶農家は経営苦であるが

Q 市は本年度より、お茶振興課を新設した。茶農家が持続可能な安定経営ができるようにするため、そして意欲を向上させるために、課としての具体策を伺う。

安定収入のため関係機関と連携して研究・支援に取り組む

A 生産振興、流通、消費拡大、緑茶効能研究を統合し、一貫して取り組む。掛川茶の生産性向上と認知度アップ、消費拡大、販路開拓、健康機能PRなど、お茶に関わるすべてのことに取り組み、来年開催されるミラノ国際博覧会への出展など、海外に向けたPRも積極的に行う。

【他の質問事項】

・総務委員会協議会資料における掛川市財政の状況について



持続可能な安定経営を目指す緑茶生産

なぜ進まぬ男女共同参画課題と今後の取り組みは



無党派の会
窪野 愛子

Q 男女共同参画の行動計画に基づきさまざまな施策展開が図られてきたが、市民の男女共同参画への意識は依然として低い。あらゆる意志決定の場で女性の視点を反映するために、女性登用の拡大が急務と考えるが、

充て職のケースが多いため、審議会などに公募枠増を検討

A 女性が働きやすい環境づくりのため、在宅勤務などの雇用形態の研究、男女共同参画社会づくり宣言事業所の情報交換会や各種啓発講座の実施、待機児童ゼロ対策などを進める。

また、意思決定の場への女性登用推進のため、市女性管理職の登用や地域役員への女性登用をお願いしていく。

地震・津波アクションプログラム2014の着実な目標達成を

Q 市民の誰もがごこの地域でも安心して生活できるよう、全市を挙げて防災体制の充実・強化を図る施策

のうち、アクションプログラム「人材の育成」と「男女共同参画の視点からの推進」について伺う。

防災リーダーの千人育成や多方面からの女性登用を促進

A 防災リーダー研修会の開催により地域で防災活動のリーダーとなる人材育成を進めており、現在二百三人が地域で活躍している。今後は自主防災会において、受講者を積極的に活用できるように、やりがいのある活躍の場の整備により地域防災力の向上を図っていく。

【他の質問事項】

・文化政策の推進について



男女共同参画推進委員会の南郷女性防災会出前講座



災害時のアマチュア無線とFMラジオの活用は



創世会 竹嶋 善彦

Q 大災害の発生時には、ライフラインは遮断され、携帯電話は中継局の被災や停電のため使用不能の状態となる。

被災地の状況や要望を知る手段として、アマチュア無線家の活動が大いに役立つことが立証されている。アマチュア無線家との連携強化をどのように考えるか。また寄せられた情報を市民に的確に伝える手段としてFMラジオの活用について伺う。

災害時の情報の収集や伝達の多重化に有効な通信手段

A アマチュア無線は、災害時の情報収集や、孤立地域に市の状況を伝える有効な通信手段の一つである。既に防災活動にボランティア団体との連携を図っており、今後、他の開局者と、どのような連携ができるか検討する。FM放送の活用については、浜松エフエム放送及び静岡エフエム放送と災害時応援協定を締結しており、災害情報を発信する。また、市独自で

開設するFM臨時災害放送局の事前整備は、迅速な対応が可能となるので、有効性と課題について、今後、先進地の情報収集を図りながら調査する。

【他の質問事項】

・道路整備状況及び整備効果と今後の事業推進について



土砂災害防災訓練で無線訓練を行う消防本部

大地震に対し死亡者ゼロを目指す防災計画は



創世会 小沼 秀朗

Q 地域密着型防災力を構築する消防団員確保策と、原子力災害が発生した場合の震災時災害協定を含んだ避難計画を伺う。

地震・津波対策アクションプログラム2014などで対応

A 防災の地域連携と消防団員確保は、地域づくりの重要課題として継続的に取り組む。県外の応援協定締結先を考慮して作成している原子力災害対策の県の広域避難計画策定作業と並行し、市の避難計画の作成に取り組む。

希望の丘を健康医療日本一の中核ゾーンに

Q 来春、7つの多機能施設「希望の丘」全施設がオープンする。市民、地域から愛される整備計画の中で、中東遠総合医療センターの後方支援の機能と、訪問リハビリテーション支援を中心に在宅への支援策を伺う。

いのちを育む拠点・施設、ノーマライゼーションのモデル事業

A 市民に愛される希望の丘となるよう基本方針に基づき整備を進める。各施設はデザインなど一体感のあるものとする。後方支援策は在宅復帰の支援を行い、また、在宅復帰後も継続的にリハビリが利用できるなど、入院時から在宅における療養まで継続した支援が期待できる。



防災としての津波対策

市内の現地を視察

各常任委員会において、5月下旬に所管事務事項の調査として、市内の現地視察を実施しました。
各委員会より現地視察の内容を報告します。



総務委員会

所管事項

総務部、企画政策部、危機管理部、消防本部、出納局、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会及び水道部の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項

〔視察箇所〕

- 掛川駅梅橋線(高御所)
- 西部ふくしあ(下垂木)
- 中央消防署(掛川)
- 希望の丘(杉谷南)
- 横須賀城跡(西大淵)
- 清水邸(西大淵)
- 津波避難タワー(千浜)
- 海洋公園線築造工事(国浜)

前記の現場視察を行いました。南海トラフ巨大地震に対する防災対策、健康・医療・福祉・介護関連の西部ふくしあ及び希望の丘の整備状況、主要道路、文化財関係施設など、いずれも本市の主要施策であり、市民が注目する事業であります。

市議会では市民のみなさんが納得いただける市政運営を心掛け、日々議会活動に努めています。

総務委員長 山崎 恒男



津波避難タワー「国浜・千浜西」(千浜)



中央消防署(掛川)

環境産業委員会

所管事項

環境経済部、都市建設部及び農業委員会の所管に属する事項

【視察箇所】

- 新エコポリス第二期工業団地(東山口)
- 世界農業遺産(東山)
- 東山いつぶく処(東山)
- 道の駅掛川(八坂)
- 遠州南部とうもんの里総合案内所(山崎)
- 中嶋橋補修工事(千浜)
- 南北道路【市道入山瀬線】(入山瀬)
- (仮称)紅葉台宅地開発(杉谷)
- タイコエレクトロニクスジャパン(菖蒲ヶ池)
- 掛川駅梅橋線(高御所)

新たな企業進出で雇用や経済活性化に期待を持ちました。茶草場農法の茶園では農家の苦勞が報いられるように、道路や橋梁の工事現場では億単位の経費が本場に活きるのか、など現場視察で多くのことを感じました。

今回は、初めて企業の工場内を見学させていただきました。日本のものづくりの徹底した品質管理と効率追求の姿に感動し誇りを持ちました。

環境産業委員長 草賀 章吉



南北道路【市道入山瀬線】(入山瀬)



中嶋橋補修工事(千浜)

文教厚生委員会

所管事項

健康福祉部、子ども希望部及び教育委員会の所管に属する事項

【視察箇所】

- こうようの丘(光陽)
- 和田岡古墳群(吉岡)
- 西部ふくしあ(下垂木)
- 南体育館(し〜すぽ)(大淵)
- 生活介護事業所のほーぷ(杉谷南)
- 希望の丘(杉谷南)

健康福祉部、子ども希望部及び教育委員会を所管する文教厚生委員会は、二十七年度に完成を予定している希望の丘をはじめ六カ所の行政視察を行いました。

少子高齢化社会対策が求められる中、今年度から子ども希望部を創設し、子育て支援の充実に努めるとともに、希望の丘を福祉の中核ゾーンとして健康医療日本一のまちづくりを目指して参ります。

文教厚生委員長 鈴木 久男



南体育館【し〜すぽ】(大淵)



西部ふくしあ(下垂木)

議 会 日 誌

4月

- 17日 ○ 東海市議会議長会定期総会(浜松市)
- 21日 ○ 市議会全員協議会
○ 第1回政策討論会幹事会

5月

- 9日 ○ 第2回政策討論会幹事会
- 19日 ○ 市議会全員協議会
○ 第1回中東遠総合医療センター支援特別委員会
- 21日 ○ 第1回協働のまちづくり推進特別委員会
- 22日 ○ 総務委員会協議会
○ 環境産業委員会協議会
○ 文教厚生委員会協議会
- 27日 ○ 文教厚生委員会現地視察
- 28日 ○ 全国市議会議長会定期総会(東京)
- 29日 ○ 環境産業委員会現地視察
- 30日 ○ 総務委員会現地視察

6月

- 2日 ○ 議会運営委員会
○ 議員懇談会
○ 第1回議会報告会全体会議
- 3日 ○ 静岡県地方議会議長連絡協議会定期総会(静岡市)
- 3日~4日
○ 議会だより編集特別委員会行政視察(千葉県鎌ヶ谷市、株式会社毎日新聞社東京本社、イオン株式会社)
- 11日 ○ 市議会全員協議会
- 11日~7月4日
○ 掛川市議会第2回(6月)定例会
- 16日 ○ 議会だより編集特別委員会
○ 第1回議会報告会運営会議
- 17日 ○ 第2回中東遠総合医療センター支援特別委員会
○ 第2回協働のまちづくり推進特別委員会

7月

- 2日 ○ 議会だより編集特別委員会
- 14日 ○ 議会だより編集特別委員会

9月定例会の予定

[9月]

- 3日 本会議(議案の提案説明)
- 17日 本会議(一般質問)
- 18日 本会議(一般質問)
- 19日 本会議(議案質疑、委員会付託)・常任委員会
- 25日 一般会計決算特別委員会、特別会計・企業会計(水道)決算特別委員会
- 26日 一般会計決算特別委員会、特別会計・企業会計(水道)決算特別委員会

[10月]

- 6日 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)

傍聴席

この度、地元の議員が一般質問をすることによって傍聴をさせていただきました。

傍聴して感じたことは日常生活に直結した問題・課題が「一問一答方式」で具体的に議論され大変分かりやすかったです。

質疑応答を通して傍聴者・議員などの反応を知ることができ、また質疑応答者の人柄も伝わってくることも等々傍聴することの魅力をあらためて感じました。

傍聴者が少なく、その対策に苦慮している市町がある中、当日は傍聴席が満席になるほどの方が傍聴し、市政に対する関心の高さをうかがい知ることができました。

小柳津保美(西南郷)

編集後記

腕章を着けて、いざ撮影

今月号から取材時の腕章が与えられ、早速着けて満水の公園に。これは、多くの家族が楽しく遊んでいる表情を一枚の写真に収め、「市議会だより」の表紙を飾るためです。しかし、撮影技術の未熟な私には苦勞の始まりで、滑り台から滑ってくる被写体を何回撮影してもピンぼけ、アドバイスを受け、やっと5回目表紙に。写真撮影は難しいけどおもしろいものです。ご協力をいただいた皆さんに紙面を借りてお礼申し上げます。

議会だより編集特別委員会

編集委員 山本行男



五月二十八日に開催された全国市議会議長会第九十回定期総会において、内藤澄夫議員が市議会議員一般表彰十五年以上表彰を受けられ、記念品が授与されました。

※この市議会だよりは、資源リサイクル推進のためグリーン購入法適合再生紙を利用しています。